



住民登録	前月比
世帯数	111,302 (+86)
人口	191,152 (+41)

発行 台東区 編集 総務部広報課 〒110-8615 台東区東上野4丁目5番6号
 ☎ 5246-1111 (代表) FAX 5246-1029 (広報課) ホームページアドレス <http://www.city.taito.lg.jp/>

国立西洋美術館を世界遺産に!



▲国立西洋美術館 外観



台東くん
コルビおじさん
バージョン

平成28年7月の登録を
目指しています!

コルビおじさん▶



区では、国立西洋美術館の世界遺産登録に向けた普及・啓発を行っています。
 今年1月、フランス政府が関係国を代表し、国立西洋美術館を構成資産に含む世界遺産に係る推薦書をユネスコ世界遺産センターに提出しました。今後、イコモス(世界遺産委員会の諮問機関)による約1年半の審査を経て、28年7月の第40回世界遺産委員会で登録の可否について審議される予定です。
 来年の世界遺産登録を目指して区全体で盛り上げていきましょう。

今後の区の実り組み

●区内循環バス「めぐりん」でPRを行います!

8月10日より順次、東西めぐりん、北めぐりん、南めぐりんルートでラッピングバスが走ります。
 前面のエンブレムでもPRをしていますので、ぜひご覧ください。



●パネル展をご覧ください
 ・生涯学習センター1階アトリウム
 ▶期間 9月5日(土)~16日(水)
 ・JR上野駅ギャラリー
 ▶期間 9月19日(土)~10月29日(木)

専用ホームページやメールマガジンで、最新情報を配信しています。
 ぜひチェックしてください!



▶2次元コード
(ホームページ)

▶2次元コード
(メールマガジン)



登録されれば、都内初の世界文化遺産に! 国立西洋美術館ってどんな建物?

東アジアで唯一のル・コルビュジエ作品!

国立西洋美術館は東アジアで唯一のル・コルビュジエ作品であり、国の重要文化財(建造物)に指定されています。

ル・コルビュジエ (Le Corbusier) 1887-1965

パリを拠点に活躍した建築家・都市計画家です。新しい建築のアイデアを提案し、20世紀以降の世界中の建築、都市計画やデザインに大きな影響を与えました。

●ル・コルビュジエ建築の特徴がたくさん! 国立西洋美術館



浮かんでいるような
ピロティ

美術館の入口部分は、柱が建物を持ち上げて浮かんでいるように見えます。



太陽の光を
とり入れた美術館

建物の中心にある19世紀ホール天井は、三角形に開けられた窓から自然の光が差し込むようになっています。



ジグザグに昇る
スロープ

19世紀ホールから2階の展示室にゆるやかに昇っていくスロープでは、さまざまな角度から作品を楽しめます。



迷路のような
展示室

2階展示室は、角を曲がるとまた同じような景色が現れる不思議な空間です。

日本とフランスの文化交流の象徴!

第二次世界大戦後の「松方コレクション」(松方幸次郎が収集した美術品・彫刻作品等)の寄贈返還を通じて、日本とフランスの国交回復・関係改善・文化交流の象徴となった建物です。

写真提供: 国立西洋美術館

世界遺産登録への道のり

平成19年(2007年)	9月	国内の「世界遺産暫定一覧表」への記載
	12月	国立西洋美術館(本館)を国の重要文化財(建造物)に指定
平成20年(2008年)	2月	関係国を代表してフランス政府がユネスコ世界遺産センターへ推薦書を提出
	10月	イコモスによる現地調査
平成21年(2009年)	5月	イコモスから「記載延期」とする勧告
	6月	第33回世界遺産委員会(スペイン)で審査⇒「情報照会」(※1)決議
平成23年(2011年)	2月	関係国を代表して、フランス政府がユネスコ世界遺産センターへ追加情報を提出
	5月	イコモスから「不記載」とする勧告
平成27年(2015年)	6月	第35回世界遺産委員会(フランス)で再審査⇒「記載延期」(※2)決議
	1月	関係国を代表してフランス政府がユネスコ世界遺産センターへ推薦書を提出
平成28年(2016年)	8月半ば	イコモスによる現地調査(予定)
	5月ごろ	イコモスによる評価結果の勧告(予定)
	7月	第40回世界遺産委員会で世界遺産一覧表への記載の可否を審議(予定)

(※1)「情報照会」決議: 追加情報の提出を求めた上で次回以降に再審議するものです。
 (※2)「記載延期」決議: より綿密な調査や推薦書の本質的な改定が必要なものです。推薦書を再提出した後、約1年半をかけて再度諮問機関の審査を受ける必要があります。

推薦書の概要

名称 「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」
 (原文: L'Œuvre architecturale de Le Corbusier —Une contribution exceptionnelle au Mouvement Moderne—)

構成資産 7か国17資産
 日本(1資産)、フランス(10資産)、スイス(2資産)、ドイツ(1資産)、ベルギー(1資産)、アルゼンチン(1資産)、インド(1資産)

サヴォア邸
(フランス)



©FLC Ph. Paul Koslowski

マルセイユのユニテ・ダビタシオン
(フランス)



©FLC Ph. Paul Koslowski

ロンシャンの礼拝堂
(フランス)



撮影: 台東区

イムブル・クラルテ
(スイス)



©FLC Ph. Evelyne Perroud

チャンディガールのキャピトル・コンプレックス
(インド)



写真は議事堂 ©FLC

国立西洋美術館だけでなく、ル・コルビュジエの17の建築作品をまとめて世界遺産に登録することを目指しています!

